

5

こ ぶ ん 古墳時代の掛川

こ ぶ ん ◆古墳がつくられたころ

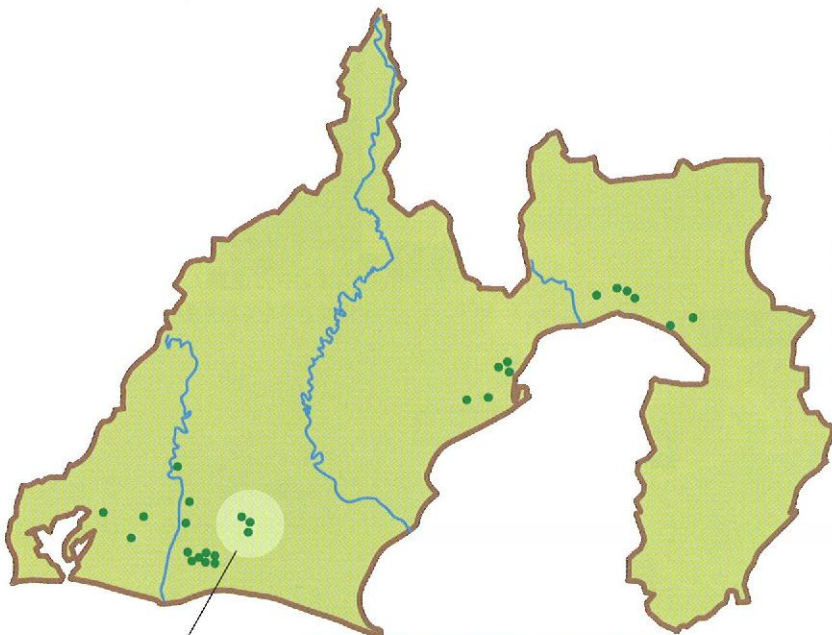


古墳時代の豪族の屋敷の模型（袋井市古新田遺跡）

豪族は、住居や倉庫などたくさんの建物がある屋敷に住んでいました。豪族の死後につくられた墓が、古墳です。

◆県内の主な古墳

50メートル以上の大きさの古墳の分布図

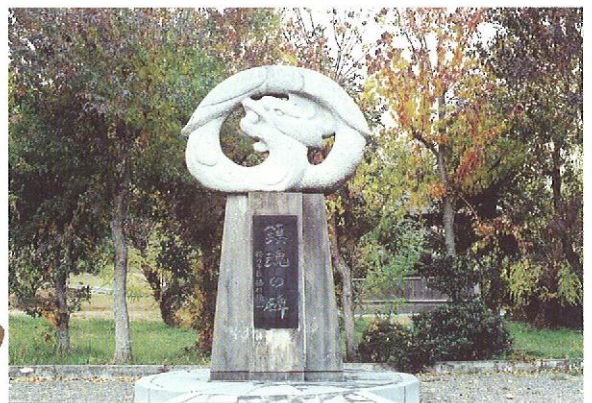


わだおか
和田岡古墳群

掛川にも大きな古墳があるんだね。



鉄製品 浅間神社古墳群3号墳（長谷・高御所）

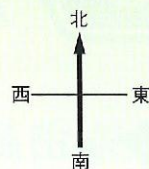


ひ ちんこん ふ じ みだいらいえん
安らぎの碑「鎮魂の碑」（富士見台霊園）

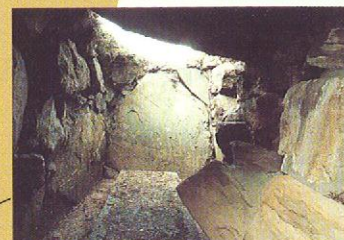
開発や文化財保護のために調査された古墳などの埋葬者を供養するために建てられたものです。宇洞ヶ谷横穴から出た大刀の飾りをかたどった碑です。

◆古墳分布図

市内からは集落の跡が約130、横穴墓を含む古墳が約1,700確認されています。



長福寺古墳群1号墳 (本郷)



平塚古墳 (上西郷)



天王山古墳群2号墳 (下西郷)



歩揺 岡津横穴群B-6号墓 (岡津) 服などに飾りとしてつけました。



飾り大刀の柄頭 宇洞ヶ谷横穴 (下俣)



大谷代横穴群 (高御所)



三足つぼ 愛宕山横穴 (横須賀)



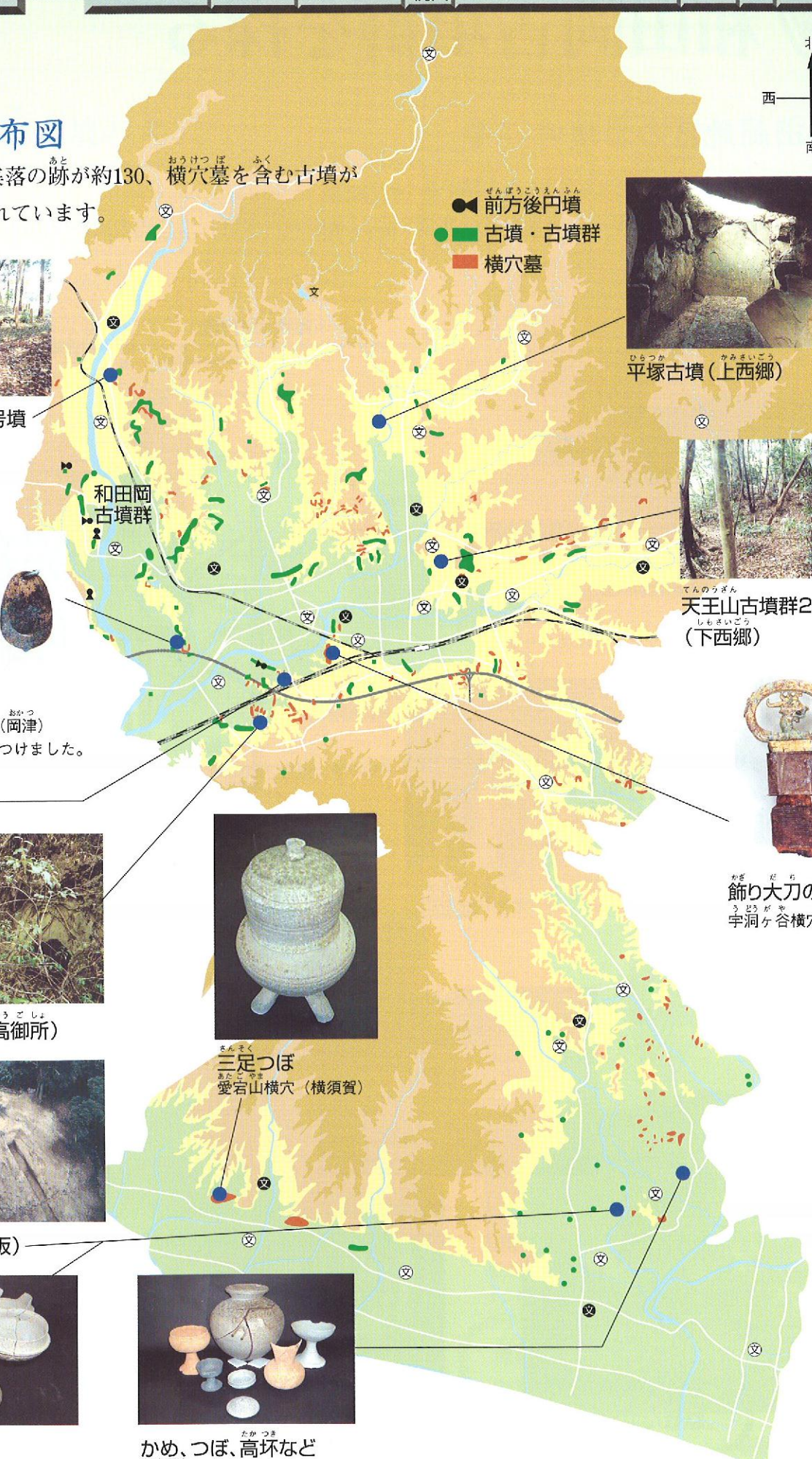
五塚山古墳 (大坂)



有蓋台付四連杯 五塚山古墳 (大坂)



かめ、つぼ、高坏など 毛森山横穴群 (中)



和田岡古墳群をわ だ おか こ ふん ぐん さぐ探る

◆和田岡地区の古墳

和田岡地区には、大小さまざまな形をした古墳が多くあります。

中でも大きな5つの古墳は歴史的価値が高く、平成8年に「和田岡古墳群」として国の史跡に指定されました。

吉岡大塚古墳



はにわの一部

春林院古墳



鉄剣

行人塚古墳



瓢塚古墳



勾玉と管玉



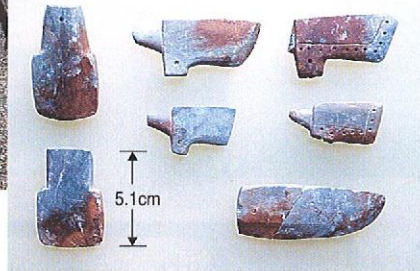
銅鏡



◆各和金塚古墳の大きさ

ぜんちよう 全長	66.4m	こうえんぶ 後円部	直径51.2m 高さ6.5m	ぜんぽうぶ 前方部	はば 幅20.5m 高さ4m
ちようじよう 古墳の頂上は直径15.5mの範囲で平らになっている。					
しゃめん 古墳の斜面の中段には幅2mほどの平らな面がある。					

各和金塚古墳



石製模造品
おの
斧や刀などの形を石で表現し、祭りに使いました。

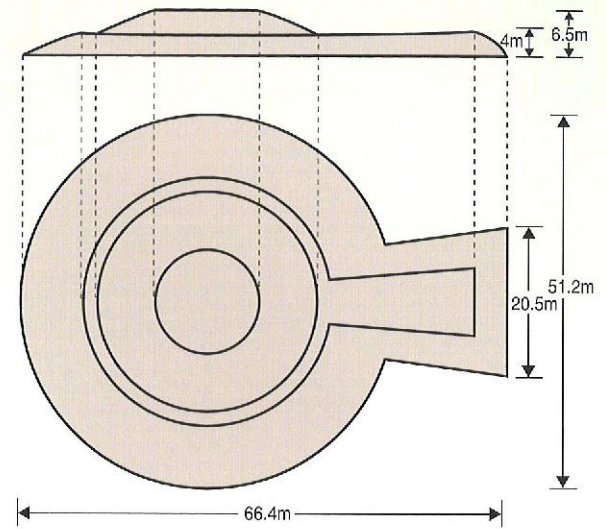


各和金塚古墳からの眺め



和田岡古墳群はみんな高台につくられているね。

◆各和金塚古墳の形と大きさ



鉄の矢尻



古墳をかたどってつくられた「ころころ山」(和田岡小)

みは
見晴らしがいいから、まわりの田んぼや家がよく見えたのではないかな。

